

第6回 長野市中心市街地活性化基本計画評価専門委員会  
もんぜんぷら座在り方検討部会 議事録

日時：平成30年3月27日（火）

午後1時30分～午後2時18分

場所：長野市役所 講堂

出席委員：19名

岩野彰委員、金澤玲子委員、清水秀幸委員、西堀真二郎委員、柳瀬亮太委員、轟直希委員、湯本泉委員、青木武雄委員、青木茂委員、塚田篤雄委員、太田耕一委員、宮島文子委員、西澤清文委員、山浦直人委員、落合勤委員、西沢浩委員、大日方薫委員、山田雅之委員、乙部正長委員

欠席委員：3名

横田悦二郎委員、勝田貴子委員、川北泰伸委員

1 開会

2 部会長あいさつ

3 資料説明

(1) 「もんぜんぷら座」の在り方の検討について（報告案）

<資料1>（説明者：事務局）

(2) 新田町交差点周辺まちづくり テーマとコンセプト（修正案）

<資料2>（説明者：事務局）

4 議事

発言者	発言内容
議長	<p>まず資料1の「もんぜんぷら座の在り方の検討について（報告案）」について議論いただきたい。</p> <p>前回まで「答申」ということで話していたが、私ども「部会」から上位機関の「委員会」に上げる形となるので、報告という形でお示しさせていただければと思う。</p> <p>答申と報告で何が違うのか、答申ではなくて報告だと弱いのかという話があるかと思うが、組織上の問題で、答申という意味合いは変わらないとのことなので、報告という名目でご理解いただければありがたいと思っている。</p> <p>それでは説明について質問あるいは意見があればよろしくお願ひしたい。</p>
委員R	<p>資料1の長期的な課題のところ「いずれは解体する」と表記されているが、部会の中では具体的な年数が幾度も出てきていたと思うので、思い切ってここは何年後から何年後と明確な数字を記したらどうか。</p>
事務局	<p>議論は重々承知しているが、何年保たせるという話については経済的な想定の中でしている部分があり、以前の資料では10年程度でこのくらい、10年を超えともう少し建物に投資しなければならないという話をさせていただいた。</p> <p>これからも様々な課題、建物老朽化の話、土地の話、テナントの話、周囲の今後のまちづくり構想の話などがある程度詰まってきたところで具体的な年度が決まってくるということで、一つの目安として10年くらいということでご理解いただきたい。</p> <p>「いずれは解体する」というのは建物の宿命ということで、ここに年度を入れてい</p>

	くのは難しいというのもあり、こう書かせていただいている。
議長	<p>他に意見が無いようなので、資料1については了解いただいたという認識でいいか。</p> <p>－ 異議無し －</p> <p>それでは資料2の「新田町交差点周辺まちづくりテーマとコンセプト（修正案）」について議論いただきたい。</p>
委員F	<p>前回から少しは削ってあるとは思いますが、コンセプトが総花的だと思う。</p> <p>「生鮮食料品、日用品の小売店の確保」、「都市居住機能を有した複合型住宅の誘導」は必要だと思う。でも「子育て支援や学習の機会、場の確保」は、新田町交差点に無くてはならないかということを見ると、ちょっとクエスチョンマークが付く。</p> <p>2017年9月16日の信濃毎日新聞にこういう記述がありまして、「じゃん・けん・ぽんは子育て支援上無くてはならない施設だ、移転などを検討したことはあった、と市保育幼稚園課の中澤和彦課長、しかし今も実現しない」と。</p> <p>必要性は分かる、無くてはならないけれど、あの場所でなくてはならないのかというのは疑問符が付くと思う。だから削るべきところは削っていった方がいい。</p> <p>権堂イーストプラザに第一地区から第五地区までの住民自治協議会の事務局があるが、例えばこの場所からそこに行こうと思えば当然交通機関が必要だと思うので、この地区に事務局が欲しいという意見があればあったっていい。</p> <p>そうやってプラスするものはプラスする、マイナスするものはマイナスする、できればマイナスの方に近づけていかないと、市の方でも財政が保たないと思った。</p> <p>他の機能についてはこれでいいと思う。</p>
事務局	<p>「子育て支援や学習の機会、場の確保」については、今後個々の移転ないし再編ということも十分考えられるところです。</p> <p>ただ、現在そういう施設がある以上は書いておいて、今後の検討のたたき台としてのテーマでありコンセプトであると考えていただければと思うので、入れておいた方がいいと思っています。</p>
委員B	<p>テーマとコンセプト案の中で、一番大事な部分は歩いて暮らせるまちだと思う。歩いて暮らせるまちというのはどういうことをいうのかという話だが、人口は減少し、高齢者人口が大変なスピードで上がってくる中で、まちづくりを考える上で都市機能誘導区域のど真ん中にある新田等交差点にソースとしてどういうものが必要か、生活の利便性はもちろん、子育てをしていく中で不可欠な場というのも必要だろうと思う。</p> <p>この文章は前半で大きな方向性を示しながら、後半ではそれを咀嚼した内容になっていて、更に今後、長期的な課題の解決に向けた取り組みを具体化していく、また必要なもの、不必要なものはその中で篩に掛けていくということによろしいのではないかと思う。</p>
委員G	<p>左側の図はうまくまとめてあると思うが、善光寺周辺が文化芸術・観光ゾーンで、長野駅周辺が商業・交通結節点になっていて、真ん中が何故か「機能・役割とは」という表現で、ここだけ課題的な最初の部分が残ってしまったと思うので、工夫をしてもらえればと思う。</p>

事務局	その通りだと思うので、事務局で検討したい。また、そういった修正も出来次第、委員の皆さんに報告させてもらいたい。
委員E	テーマ・コンセプトともに前回の議論を踏まえて分かりやすくなっているが、前回は医療や福祉という言葉が入っていたのが、今回抜けてしまっている。逆に今回「使いやすい回遊目的の駐車場の利用促進」という新たな言葉が入ってきていて、郊外の方に来てもらう意味では、拠点となる駐車場に停めてもらって中心市街地内を回遊してもらうという大事なポイントではあるが、整備という言葉ではなくて、利用促進という言葉はどう考えればいいのか疑問に思った。
事務局	現在ある基幹駐車場としてTO i GOパーキングがかなり利用されている中で、そこから更に利用促進の形で何かできないかと。 駐車場自体は他にもかなり増えている状況で、整備という言葉よりは利用促進のソフトも含めたものを考えていった方がいいのではないかとということで、こういう書き方をさせてもらった。
委員E	私も中心市街地内に駐車場が多いという、ある意味危機的な状況でもあるという思いも抱えていて、整備という言葉よりもいかに今あるものを使いながら回遊性を促進していくかというのが重要だと思うので、そういうニュアンスであればいいと思う。
委員H	今の質問の医療・福祉の件はどうなったか。
事務局	実現性というか、状況を踏まえるとすぐそういう施設を誘導できるか難しいという意味合いもあって落とした部分はあるが、都市機能誘導区域は、福祉関係あるいは医療関係もある程度集約をかける必要がある場所になっていて、今までも立地適正化計画には書き込んであるので、その辺のバランスを取りながら入れられるようならば加えるということをお願いしたい。
委員M	全体としてはこれで納得しているが、地元としては少し寂しい、もうちょっと何とかならなかつたかという気持ちもある。 今新田町で一生懸命やっている市道長野西155号線、市の計画にも確か入っているので、それをこの中に入れてもらえればありがたい。 まちでは花を植えたりきれいにして、七福神とか人が通るように一生懸命やっているの、その辺をまちづくりのテーマとコンセプトの中に少しでも入れてもらえればありがたいと思う。
事務局	今の路線については、平成29年に策定した長野市中心市街地活性化プランに入っている。昔の中心市街地活性化基本計画にも入っていて、それを継続した形になるが、建設部の所管になっている部分で、予算の関係とか諸々あって実施に至ってないところがある。それについては建設部の方にも今後の進捗について確認しながらお願いしていきたい。
委員M	それは応援してくれるということでもいいか。
事務局	今ここで約束といった話はできないが、意見があったことは伝えたい。
委員B	資料2に地域資源に根ざしたインバウンドの獲得というフレーズがあるが、善光寺を中心とする信仰文化であったり、長野独特の伝統芸能であったり山岳環境であったり観光環境であったり、それを地域資源と称してそれに根ざした訪日外国人客の獲得ということでもいいのか、もし補足をするのであれば教えてもらいたい。

事務局	ご発言のと通りの考えで入れさせてもらった。ただ広い範囲というよりもあくまでも新田町交差点周辺環境ということで、善光寺を中心とした文化芸術観光的なもので人を獲得していきたい。
議長	<p>概ねこれで理解いただいたと思う。</p> <p>何点か事務局で少し考えるという話をさせてもらったことについては、提出の前に連絡するので、それを見てもらえればと思う。</p> <p>6回まで色々議論していただきありがとうございました。最初この役を受けた時は緊張していたが、皆様に支えられてこの日を迎えることができた。また報告相手の中心市街地活性化基本計画評価専門委員長には、ここに書かれていない事でも、もっともっとまちづくりのことをお願いしておきたいと思っている。</p> <p>もう一つ、今日こうして見ると後ろにいる市の皆さんは若いので、皆さんがこのまちを良くするというので、ぜひしっかりとしたまちづくりを市のホープとしてやってもらえればと思う。</p>

## 5 長野市都市整備部長あいさつ

## 6 その他

委員Q	<p>今までPPPや民間活力という話が出た中で、富山県の総曲輪レガートスクエアという取り組みがあるので紹介したい。去年の4月1日にオープンして中心市街地に健康とか福祉とかをテーマにした拠点を作っていて、そこにまちなか保健室や病児保育室や24時間365日対応できるまちなか診療所など色々あるのだが、進め方として中心市街地に民間の出店とか民間の資金の自発的な投入を待っているのは事が進まないで、市が明確なコンセプトを打ち出して積極的に敷地面だとか資金面でサポートしながら一緒にこれからの課題に取り組んでもらいたいというのを提案したい。</p>
-----	---

## 7 連絡事項（説明者：事務局）

- ・本日の会議も議事録を作成し、資料と共にHPで公表する
- ・前回までの資料と議事録は既に市街地整備課のHPに掲載してあるので確認願いたい
- ・これにて部会を閉会し、部会員の委嘱期間も今回の会議で終了となる

## 8 閉会